

## 全国安全週間期間中に龍ヶ崎労働基準監督署長が建設工事現場の安全パトロールを実施！

令和6年7月1日



宇留野所長から説明を受ける岡本署長(右側)

安全対策を確認する岡本署長(右側)

龍ヶ崎労働基準監督署（署長 岡本新吾）は全国安全週間期間中となる7月1日にオカベ・松浦特定建設工事共同企業体が施工する、おくの義務教育学校施設一体型建設工事（工区1建築工事）の安全パトロールを実施しました。

龍ヶ崎労働基準監督署では、建設業における死亡災害が4月に2件発生するなど建設業で重大な労働災害の発生がみられることから建設現場の安全パトロールを実施し、災害発生が多い墜落・転落災害防止のほか、熱中症対策の推進についても呼び掛けを行いました。

パトロール当日は、毎朝行うKY活動のほか、墜落・転落災害防止対策として、型枠材の地組を増やし、高所作業の割合を減らすなどの対策、熱中症対策として、WBGT値の把握のほか、製氷機の設置や塩飴、スポーツドリンクの常備を確認しました。また、学生等の往来が予想される個所における第三者災害防止のための人感センサーの設置等についても説明を受けました。

令和6年7月1日から令和6年7月7日まで全国安全週間の期間中であることから、趣旨に沿った安全活動の推進についても注意喚起を行いました。

【連絡先】龍ヶ崎労働基準監督署

電話：0297-62-3331